

関西広域産業共創 プラットフォーム

関西広域連合内の公設試と多様な機関が連携し
シームレスに企業を支援するプラットフォームです。

- 技術相談に加え、経営面を含む事業化・製品化にかかる
ご相談に対応しますので、お気軽にお声かけください。
- 関西広域連合域内の公設試に加え、経営支援機関や大学、
研究機関、金融機関等と連携しながらサポートします。

私たち連携コーディネーターがサポートします！



「小さな相談、大きなチャンス」をモットーに、全力で取り組んでまいります！

「関西広域産業共創プラットフォーム事業（以後「PF」）」は、関西圏が持つ世界有数の知識・技術・事業の集積ポテンシャルを活用し、イノベーションの推進・発展に貢献することを目的に、関西経済連合会の支援を得ながら2022年11月に関西広域連合の産業振興事業の一つとして開始されました。

広域連合域内にある11の工業系公設試験研究機関（以後「公設試」）の強固な連携に加えて、産業技術総合研究所や大学等との連携ネットワークを構築して目的実現に向け関係者一同、全力で取り組んでおります。

イノベーションの要素に「新結合」があります。これは「確かな技術力」と「新しい発想」とが会うことで、その担い手は「人」です。PFでその任務を担うのが「連携コーディネーター（以後「CD」）」です。

多彩なCD活動を通じて、公設試や研究機関の知恵・情報・経験値を結合することで一つの集団脳を形成し、課題解決の可能性を飛躍的に高めます。PF内公設試は100年にも及ぶ歴史を有し、各地域の産業・経済発展に尽くしてきました。この実践的な「開発現場力」と、新たに形成する「集団脳」を両輪として、多様な企業ニーズに迅速に応え、新技術・新製品・新事業開発を促進することを目指します。

これまでの活動を通じて、想定を超える多数の相談が寄せられており、確かな手応えと責任の大きさを強く感じております。

どんな小さな困り事にもその裏には科学と技術があり、革新的な技術や新製品開発に繋がる可能性があります。「小さな相談、大きなチャンス」をモットーに、全力で取り組んでまいりますので、皆様のご支援をお願い申し上げます。ご意見、ご相談、アイデア提供など、どしどしお寄せ頂ければ誠に幸いです。



関西広域産業共創プラットフォーム事業
統括ディレクター
伊藤 順司

プラットフォームの体制について

公設試験研究機関（公設試）とは、産業技術を育成する目的で、地方自治体が設ける研究開発機関の総称です。関西広域産業共創プラットフォームは、域内11の工業系公設試の連携を基礎に活動しています。

● 関西広域産業共創プラットフォームを構成する公設試

- ・滋賀県工業技術総合センター
- ・滋賀県東北部工業技術センター
- ・京都府中小企業技術センター
- ・京都府織物・機械金属振興センター
- ・京都市産業技術研究所
- ・大阪産業技術研究所（和泉・森之宮）
- ・兵庫県立工業技術センター
- ・奈良県産業振興総合センター
- ・和歌山県工業技術センター
- ・鳥取県産業技術センター
- ・徳島県立工業技術センター

● 主なPF外部連携機関

<技術等支援機関>

- （国立研究開発法人）産業技術総合研究所（AIST）
- （独立行政法人）製品評価技術基盤機構（NITE）
- ものづくりビジネスセンター大阪（MOBIO）
- （公益財団法人）新産業創造研究機構（NIRO）
- （一般社団法人）京都試作ネット
- 株式会社国際電気通信基礎技術研究所（ATR）

<大学>

- 大阪公立大学
- 奈良先端科学技術大学院大学
- 神戸大学

ほか

● 公設試の主な支援メニュー

技術相談	専門の研究員が企業の技術課題を丁寧に聞き取り、適切なアドバイスを行う
機器・設備利用	専門の研究員による技術サポートを受けながら、分析・測定・試験・試作・加工に対応できる機器・設備を利用できる
依頼試験・分析	企業の依頼に基づき、原材料や製品の品質確認、生産工程でのトラブル対策などに必要な分析・測定・加工等各種試験を行う
共同研究・受託研究	研究成果を積極的に公表して技術移転に努め、共同研究・受託研究を進める
人材育成	講習会・セミナー等を多数開催

● 委嘱アドバイザー

広域PFの知恵袋として、専門的な知見や人脈を生かした助言や指導のできる有識者をアドバイザーとして委嘱

主なご相談のカテゴリー

1. 各種相談への対応

（技術、知財等の情報提供やアドバイス）

4. ニーズとシーズのマッチング

2. 各種試験、分析、装置使用等

（種々の試験や分析の実施、各種装置利用）

5. サプライチェーン構築の支援

3. 受託研究・共同研究の実施

（企業ニーズを解決するための研究体制を構築して対応）

6. 各種試作（依頼先の調査を含む）

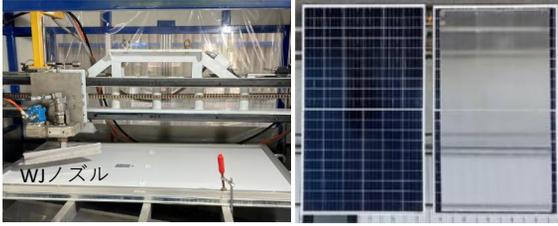
- 分析や試験を依頼したい。
- 装置・機器等を使用したい。
- 技術シーズの提供や開発支援をお願いしたい。
- 製品試作の依頼先を紹介して欲しい。

etc.

上記の事例以外のどのようなお困りごとでも、お気軽にご相談ください。

カテゴリー：1, 6

使用済み太陽光パネルのリサイクル装置の試作



太陽光パネル剥離装置 施工前 施工後

企業名	新虎興産株式会社
所在地	大阪市西区立売堀5丁目5番21号
URL	https://shintora.co.jp/company/
事業内容	建設事業、プラント・電気機器等の撤去工事、超高圧ウォータージェット工事等

相談内容

ウォータージェット(WJ)工法による剥離技術（特許取得）に関する処理スピード、剥離精度UPを検討したい。

課題

特殊装置（試作機）の製作企業探しに難航していた。技術的課題を社外に相談出来ていなかった。

支援機関・内容

支援機関：（一般社団法人）京都試作ネット
自社で確立した基礎技術に対して、「ノズルの改良」や「固定装置などの製作」を支援機関と協働した。

カテゴリー：1, 2

ブレーキパーツクリーナーの性能試験



企業名	株式会社MonotaRO
所在地	大阪市北区梅田三丁目2番2号 JPタワー大阪22階
URL	https://corp.monotaro.com/index.html
事業内容	事業者向け工場用間接資材の販売

相談内容

ブレーキパーツクリーナーを吹き付けた際の乾燥性（乾燥スピード）を評価できるようになりたい。

課題

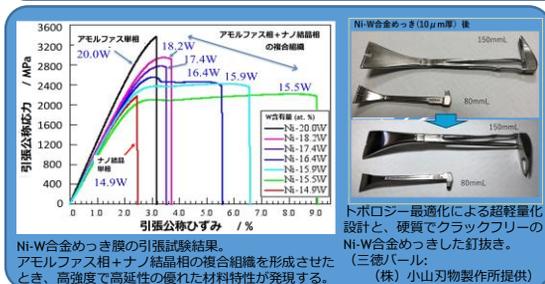
自社内に評価ノウハウが無い為、適切な評価方法が分からない。将来的には自社製品の品質管理の為に評価出来る方法を探索している。

支援機関・内容

支援機関：大阪産業技術研究所
内容：洗浄剤噴射後に、残留する洗浄剤の量（重さ）を測定する「スミア試験」を提案して試験を行い、乾燥性が評価出来た。

カテゴリー：3, 4, 6

脆さを克服したNi-Wめっき被覆による超軽量化技術



相談内容

超軽量化につながるNi-Wめっきの特性を活かすニーズを探り、実用化を図りたい。

課題

開発した技術シーズを、ものづくり企業に周知、説明する機会が少ない。

支援機関・内容

内容：技術紹介シートを作成すると共に、ものづくり企業への広報活動、面談をサポートし、秘密保持契約の締結、サンプル提供につなげた。

機関名	兵庫県立工業技術センター
所在地	神戸市須磨区行平町3-1-12
URL	https://www.hyogo-kg.jp/
事業内容	公設試験研究機関

